

第6学年 外国語活動指導案

日時：平成25年7月1日（月）

場所：6年1組教室

児童数：31名

担任名：竹森 千織

英語教育支援員：門屋 久美

庭窪中学校英語教諭：西山 千恵美

1. 単元名 Lesson 3 I can swim. 「できることを紹介しよう」

2. 単元について

本単元では、友だちの「できること」「できないこと」を知るところから始まり、自分のできることとできないことを確認しながら、自己紹介へとつなげていきたい。また、自分のことについて考える時間を必ず取り入れ、自分の得意な事、苦手な事を区別しながら、自己表現へとつなげていきたいと考えている。また、本単元は、自分のことがよく分からない児童を減らすためにも重要な単元であるにとらえている。

昨年度より外国語活動の授業が始まり、児童は毎時間の授業を楽しみにしている。しかし、いざ授業になると外国語だけで進む授業内容にわからない事が多くあり、積極的な授業参加にはつながっていない児童もたくさんいる。4月に行った外国語活動についてのアンケートからもそのことがうかがえる。外国語の授業は楽しいと感じる児童が約8割、外国語の勉強は役に立つと思うと答えている児童は約9割いるにもかかわらず、発言や手をあげて積極的に参加していると答えた児童は、約4割にまで減少する。

本学級の児童にもそのことは当てはまる。クラスの雰囲気としては楽しいことや盛り上がるのが大好きである。外国語活動の授業の中でも、チャンツやフォニックスなどの声を出す授業は積極的に参加し、盛り上がることが多い。しかし、高学年という成長段階からくる恥ずかしさもあり、盛り上がりきれない児童もいる。また、会話になると最初から英語に抵抗を持っている児童や、自信がない児童が目立つ。

そこで指導に当たってはまず、児童が一人ひとり楽しく授業に参加できるように、ゲームやチャンツなどを多く取り入れ、外国語の楽しさを味わわせたい。そして、子どもたち一人ひとりが抱えている外国語への苦手意識や不安要素を取り除いていきたいと考えている。

また、楽しさだけではなく、今年度より庭窪中学校から英語教諭に来ていただいている利点もいかしながら授業に取り組んでいきたい。T1、T2、T3の三人で授業を行えるので、それぞれの役割分担を考え、児童が安心して授業を受けられる雰囲気をつくっていきたい。そして、児童がわからないと感じた時には、日本語で伝え安心の場を教室の中に作っていきたい。外国語活動の授業に少しでも積極的に参加し、興味・関心が持てるように取り組んでいくことはもちろん、児童が中学校に進学するときには、少しでも英語が好きになっているようにしていきたい。

第1時目には、動作を表す語や「できる」「できない」という表現知り、言語にはそれぞれに違いがあることに気付かせたい。2時目は、できるかどうかを友だちに尋ねたり答えたりする表現があることを学ばせたい。そして3時目である本時では、Can you～?の表現を使い、友だちにできるかどうかを尋ねたり、答えたりする表現に慣れさせたい。友だちにインタビューをして、「できる」と答えた児童からはサインをもらう。4時目には自分ができることを考え、友だちと積極的に交流させたい。そして自分を紹介させたい。この単元を通して相手に伝わるという達成感を味わわせ、コミュニケーションの意欲をより一層高めたい。そのためにも、賞賛の励ましの言葉がけを多くし、全員が楽しんで取り組めるように配慮していきたい。

3. 単元目標
- ・積極的に友達に「できること」を尋ねたり、自分の「できること」や「できないこと」を答えたりしようとする。
 - ・「できる」「できない」という表現に慣れ親しむ。
 - ・言語や人、それぞれに違いあることを知る。

4. 単元評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度 (コ)	外国語表現への慣れ親しみ (慣)	言語や文化に関する気付き (気)
「できること」や「できないこと」について、進んで尋ねたり紹介したりしている。	動作を表す語や「できる」「できない」という表現を聞いたり言ったりしている。 できるかどうか尋ねたり答えたりしている。	英語と日本語とでは、言葉の使い方が違うことに気付いている。

表現 I can/can't~ Can you~? Yes, I can./No, I can't.
play basketball soccer badminton ride a unicycle
table tennis the piano the recorder swim cook

5. 単元計画 (4 時間)

時	目標と主な活動	評価規準 (方法)
1	動作を表す語や「できる」「できない」という表現を知り、言語にはそれぞれに違いがあることに気付く。 ○ポスティングゲーム ○ジェスチャーゲーム	英語と日本語とでは、言葉の使い方が違うことに気付いている。〈行動観察〉
2	動作を表す語や「できる」「できない」という表現に慣れ親しみ、できるかどうかを尋ねたり答えたりする表現を知る。 ○ポスティングゲーム ○Who am I? クイズ ○Chant	動作を表す語や「できる」「できない」という表現を聞いたり、言ったりしている。〈行動観察〉
3 本 時	できるかどうかを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○ビンゴゲーム ○他己紹介 友だちにできることできないことをインタビューしよう	できるかどうかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察〉
4	自分ができることを考え、友だちと積極的に交流しようとする。 自分を紹介しよう。	「できること」や「できないこと」について、進んで尋ねたり紹介したりしている。〈行動観察〉

6. 本時について

- (1) 目標
 - ・できるかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
 - ・積極的にゲームを楽しむ。
- (2) 評価規準
 - ・できるかどうかを尋ねたり答えたりしている。
 - ・積極的にゲームを楽しんでいる。
- (3) 準備物
 - 電子黒板 教師用絵カード（動作） ビンゴゲームワークシート
 - インタビューワークシート
- (4) 本時の展開

	子どもの活動	指導者の活動	指導上の留意点
導 入	<p>Warming up</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・フォニックス・アルファベットの練習をする ・単語の復習をする。 ・ビンゴゲーム『できる？できない？』どっち！？ ・今日のめあてを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をさせる。 ・前時までに習った単語の復習をさせる。 ・絵カードを使って確認していく。 ・ゲームの説明をする。 ① 作絵の中から選んで日本語で空欄に埋める。 ② 質問して相手が Yes, I can. と答えたら○できる。 ・Can you~? を相手ができそうなことを聞かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声で言うよう促す。 ・丁寧に書けているか。 ・大きな声で言うよう促す。 ◎Can you...? を使って、積極的に話せているか。 【外国語への慣れ親しみ】
	「どんなことができるか、友だちにインタビューをしよう」		「どんなことができるか、友だちにインタビューをしよう」を確認

		させ、友だちの「できること」を知ろうとする意欲を高めさせる。	
展 開	<p>Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちにインタビューして、サインをもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちにインタビューしてワークシートにサインをもらう。 ・できるだけたくさんの友だちにインタビューさせる。 ・初めにインタビューする班は決めておく。 <p>1班⇔2班 3班⇔8班 4班⇔5班 6班⇔7班</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その後は、他の友だちにインタビューをさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎積極的に友だちにできることを尋ねたり、自分のできること、できないことを答えたりしているか。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 ◎インタビューを通して、コミュニケーションの楽しさを体験しているか。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
ま と め	<p>Looking back</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班で他己紹介をする ・全体で発表する ・あいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューで得た情報をもとに、友だちことを紹介させる。 ・英語を積極的に使えたかを評価する。 ・あいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューで得た情報を積極的に話せているか。 ・次回への意欲につながるよう、学習内容の予定を予告する。

BINGO

Can you ~?

-Yes, I can.

-No, I can't.

インタビューをしよう！！

★自分の班の人以外にインタビューしよう♪

☆インタビューしたら、サインをしてもらおう！

Can you ~ ?	
-Yes, I can.	
-No, I can't.	

例



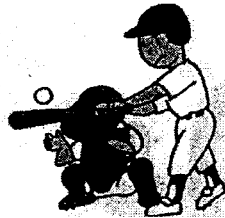
○	ちおり
---	-----



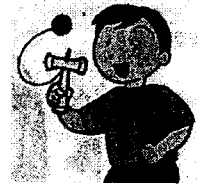
--	--



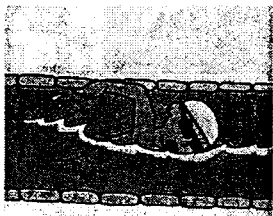
--	--



--	--



--	--



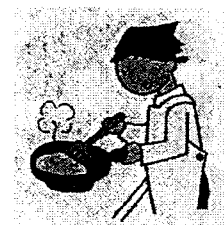
--	--



--	--



--	--



--	--



--	--



--	--



--	--

他己紹介☆

～友だちのできる・できないを紹介しよう～

★班の友だちのインタビューしてきた発表を聞いて、

友だちのできる・できないを書きこもう★

例 ちおり can play ~~the~~ バスケットボール

線の部分は日本語でも英語でもいいです。

Can

Can't

_____ can play the _____ .

_____ can't play the _____ .

_____ can play the _____ .

_____ can't play the _____ .

_____ can play the _____ .

_____ can't play the _____ .

_____ can play the _____ .

_____ can't play the _____ .

_____ can play the _____ .

_____ Can't play the _____ .